

# 内臓自動ボイル装置

CATNo.BM-01

BM-02-SP-D

小腸・大腸・胃袋のボイル・冷却作業を連続自動化できます。

## <特徴>

1. ボイルを設定された時間で自動的に行うことができ、省力化できます。
2. 内臓は定量的に供給されるため製品にムラが出ません。
3. ボイルも温調器により自動コントロールしています。
4. 湯の温度が均一になるようにエアーレーションを設けて、製品及び湯を攪拌しているため品質が安定します。
5. コンベアのスクレーパと底板も、湯の温度が均一になるように工夫されています。掃除が簡単で、衛生的です。
6. 前工程は、切開機、切断機、エアーシューター等を設置することにより更に自動化できます。
7. 衛生面を考慮して、側面開口窓を大きくして清掃作業を容易にできるようにしてあります。

## <仕様>

型式	BM-02-SP-D
ボイル槽	2列式（中央仕切板付）
処理能力（頭／H）	220頭／H ※注2
蒸気吹込口径	32A
給湯口径	32A
排気ダクト口径	300×300
蒸気使用量 (0.3Mpa)	350kg／H
給湯	30L／min
電源容量	3相 AC200V 2.7kw 20A
材質	主要部 SUS304



※注1.単品種での処理能力を示します。

※注2.複数品種での処理能力を示します。（製品を分けて供給、取出し可能）

※ 本カタログは改良のため予告なく変更することがあります。

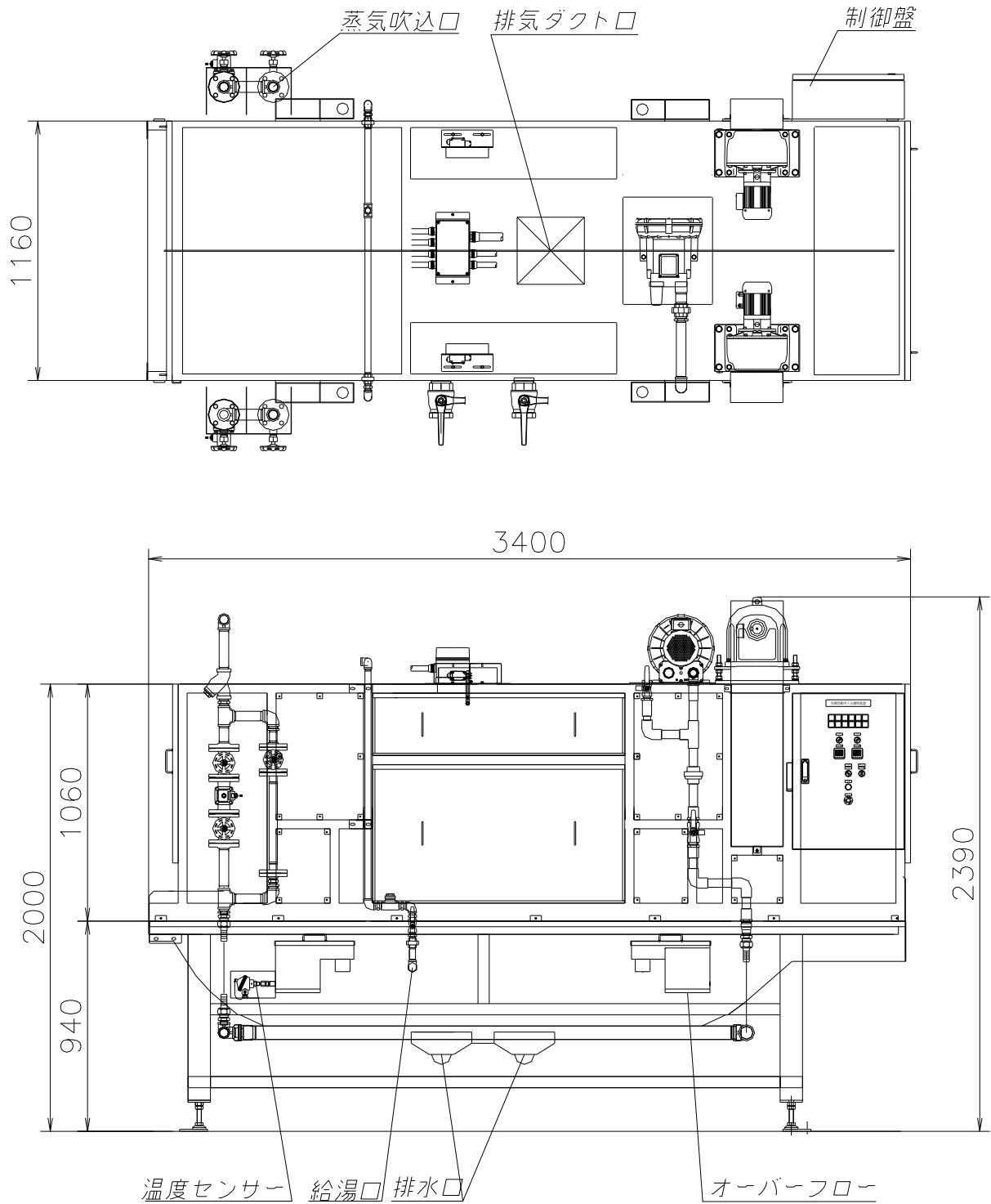
製造、発売元



マトヤ技研工業株式会社

2015/10/31

# BM-SP-02-D



処理頭数の多い時は、特殊仕様の製作も承りますので、ご相談ください。

※ 本カタログは改良のため予告なく変更することがあります。

製造、発売元



**マトヤ技研工業** 株式会社

2015/10/31